

腸症候群、糖尿病、手足の麻痺、声帯が麻痺して声が出なくなる、などから4つ。 ※順不同

- 問題2 ①× ②○ ③○ ④○ ⑤×
- 問題3 心身相関とは：(例) 心と体に密接なかわりがあるということ。
心身相関の具体的な例：(例) 軽い運動をすると、気分が爽快になり、思考も活発になる。気持ちがゆったりとリラックスしていると、体の動きが軽くなり、スポーツでよい記録を出せることがある。
- 問題4 (例) 適度なストレスは精神的な発達のために役立つ。自分にふさわしい方法で、適切にストレスをコントロールし、対処することが心の健康につながる。

17. ストレスへの対処

- 問題1 ①エ ②ア ③オ ④イ ⑤ウ
- 問題2 ①気分転換 ②体ほぐしの運動 ③リラクゼーション ④周囲 ⑤専門家
- 問題3 ①原因への対処 ②とらえ方を変えることによる対処 ③気分転換やリラクゼーションなどによる対処 ④信頼できる人や専門家への相談 ※順不同
- 問題4 (例) 発言の要約や繰り返しが有効である。また、相手の顔を見て、視線を交わし、うなずき、相づちを打つことで会話が促進される。
- 問題5 (例) 自分の置かれている状況を、冷静に見なおし、とらえ方を変えることによって、それまで見えていなかった部分が見えてくることもある。
- 問題6 (例) 専門家に話を聞いてもらうことで、気持ちが落ち着き、悩みや苦しみを客観的に見なおすことができる。心理学の専門家からの助言も、混乱した心を整理するのに役立つ。

18. 心の健康と自己実現

- 問題1 ①ウ ②オ ③イ ④ア ⑤エ
- 問題2 ①生涯 ②到達点 ③自己評価 ④問題点 ⑤具体的な目標
- 問題3 ①○ ②○ ③○ ④×
- 問題4 エ
- 問題5 (例) 自己実現の達成の過程で、まわりの人々や社会を犠牲にしたり無視したりすることがないように注意することが大切である。自分自身の自己実現の欲求を尊重することと同じように、他者の価値観の尊重に配慮しつつ行動することが、真の自己実現につながるからである。

19. 交通事故の現状と要因

- 問題1 ①エ ②イ ③オ ④ア ⑤ウ
- 問題2 ①3700 ②58 ③交通事故 ④二輪車 ⑤交差点
- 問題3 ①運転者 ②天候 ③車両
- 問題4 主体要因：ウ、エ、オ、コ 環境要因：イ、カ、キ 車両要因：ア、ク、ケ
- 問題5 (例) 被害者になるだけでなく、加害者にもなりうる。

20. 交通社会における運転者の資質と責任

- 問題1 ①オ ②エ ③イ ④ウ ⑤ア
- 問題2 ①刑事 ②民事 ③賠償 ④行政 ⑤反則
- 問題3 [問1]自動車損害賠償責任保険(強制保険)
[問2](例) 保険会社から販売されている任意の自動車保険に加入することが望まれる。
[問3]①態度 ②行動
- 問題4 ①主体要因：(例) 疲労・眠気・イライラといった自分の心身の状態に気づき、その場合は運転を控えるなどの行動が必要になる。
②環境要因：(例) 道路、歩行者、自転車、ほかの車両といった周囲の状況を把握する必要がある。運転中の携帯電話の使用やカーナビの注視は、そうした確実な状況把握を妨げ、大変危険である。
③車両要因：(例) 車両の特性を把握しておく必要がある。たとえば、自動車には運転者から死角となる範囲があり、二輪車には周囲の自動車からは見えにくく、乗員の身体の保護機能が弱いという特性がある。

21. 安全な交通社会づくり

- 問題1 ①ウ ②イ ③オ ④ア ⑤エ
- 問題2 ①施設 ②歩道 ③コミュニティ道路 ④立体交差化 ⑤救急医療体制
- 問題3 ①ABS ②アクティブセーフティ ③パッシブセーフティ ④衝撃 ⑤工夫
- 問題4 ①(例) カーブや雨の道などで車がスリップしないようエンジンの回転数やブレーキによって自動的に車の動きを修正する。②(例) 衝突の瞬間に袋がふくらみ、ハンドルなどに強くぶつかるのを防ぐ。③(例) 歩行者との接触・衝突時に被害を軽減する。④(例) 衝突時にシートベルトを巻き込み、その効果を高める。
- 問題5 (例) 安全な交通社会づくりの実現につながっていく。

22. 応急手当の意義とその基本

- 問題1 ①悪化 ②苦痛 ③効果 ④実行 ⑤手順
- 問題2 [問1]①ウ ②エ ③オ ④イ ⑤ア
[問2](例) けがや病気の症状、場所、通報者の名前、いまかけている電話の番号、など。
[問3](例) 心室細動の状態にある心臓に電気ショックを与え、心臓の正常な動きを取り戻す(除細動)ことができる。
[問4]回復体位
- 問題3 (例) その場にいあわせて人によって心肺蘇生法がおこなわれている例が少なくないから。

23. 心肺蘇生法

- 問題1 ①○ ②○ ③○ ④× ⑤○

問題2

- [問1]①ア ②イ ③エ ④オ ⑤ウ
[問2]①イ ②ア ③エ ④オ ⑤ウ
[問3]①エ ②オ ③ウ ④ア ⑤イ
[問4](例) けがや病気で、心臓停止などの状態におちいったときに、胸骨圧迫や人工呼吸をおこなうことを心肺蘇生という。
- 問題3 (例) 人工呼吸の手法をうまくおこなう自信がない場合や、手元に感染を防止するための道具がなく、口と口が直接接触することがためられる場合など。

24. 日常的な応急手当

- 問題1 ①オ ②ア ③イ ④ウ ⑤エ
- 問題2 [問1]①内出血 ②腫れ ③保護
[問2](例) 水道水などであらかじめ汚れを洗い流しておく。
[問3](例) ガーゼやハンカチ、タオルなどを出血部位に当て、その上を確実に圧迫する。
[問4]冷却：(例) 血管が縮まり、内出血や腫れがおさえられると、痛みがやわらぐ。
圧迫：(例) 内出血や腫れがおさえられるとともに、痛みを感じにくくなる。
挙上：(例) 傷めた部分を心臓より高くすることで、傷めた部分に流れる血液量を少なくすることができ、内出血や腫れをおさえられる。
- 問題3 ①イ ②ウ ③ア
- 問題4 (例) 涼しくて風通しのよい場所に移し、衣服をゆるめ安静を保つ。体温が高ければ、うちわなどで風を送る。

保健編 2単元 生涯を通じる健康

1. 思春期と健康

- 問題1 ①イ ②ウ ③ア ④オ ⑤エ
- 問題2 ①思春期 ②生殖器 ③初経 ④排卵 ⑤性周期 ⑥内分泌系 ⑦月経 ⑧基礎体温 ⑨ダイエット ⑩発達
- 問題3 ①エ ②オ ③イ ④ウ ⑤ア
- 問題4 ①ア ②エ ③イ ④オ ⑤ウ
- 問題5 (例) 卵巣や子宮の発達が妨げられ、月経不順や無排卵、無月経を起こすことがある。

2. 性意識と性行動の選択

- 問題1 ①オ ②エ ③ウ ④イ ⑤ア
- 問題2 ①× ②○ ③○ ④× ⑤○
- 問題3 ①イ ②ア ③ア ④イ ⑤イ
- 問題4 (例) 異性の体や心を的確に理解するとともに異性を尊重する態度を身につける。
- 問題5 [問1]友人や先輩、また、雑誌や、ビデオ、テレビ、インターネットなど。
[問2](例) 科学的な正確さに欠ける場合も少なくない。
[問3](例) 人がもつ性的な関心や欲求を利用して利益を上げるために、興味本位に性を取り上げて、判断を誤らせるよ